

## 事業所における自己評価表

公表日:

事業所名: 放課後等デイサービス ガネーシャ放課後こども教室

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			スペースの確保はできている。 今後もより過ごしやすい環境を目指し、工夫していく。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			基準には適切。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		一部、配慮できている。 さらに改善点を洗い出し、改良していく。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			連絡網を使ったやり取りを頻繁に行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		今のところ、活かしきれていない部分もある。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			HPにて公表。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者による外部評価は行っていない。 今後検討していきたい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		不定期ではあるが研修の機会は設けている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			面談にて、ニーズの把握に努めている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			外部講師も交えて定期的にミーティングを行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			固定化しないよう、意見を出し合っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日には取り組めない内容を長期休暇のプログラムに組み込む工夫をしている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			長期休暇の際は、作業と運動をバランスよく行うようにしている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			前日の様子も含め、連絡網を使いながら確認し合っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			連絡網を用いて、共有を行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			ネットシステム「HUG」に一括して記録し、支援の検証や改善につなげている。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		○		面談時に聞き取りを行っている。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			適宜行っている。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			参加している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			適宜行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		医療的ケア児はいない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	保護者とのやり取りに終始してしまっている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		実績がない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		研修の情報は得ている。

	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	今のところ行えていない。
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか			○	今のところ行えていない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や、お電話またはHUGにて状況の共有を図っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	今のところ行えていない。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用開始時、変更時にその都度ご説明している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			適宜行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		過去に行なったことはあるが、定期開催には至っていない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			状況に応じ、適切に対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ネットシステム「HUG」にて発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			注意している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			個々に合った対応を行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	今のところ行えていない。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		職員間では共有しているが、保護者への周知は行えていない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			普段の動きに、避難を想定した形を組み込み、定着を図っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			職員間では共有している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束はしないが、記載はしている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			ご利用開始時に確認している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			作成している。